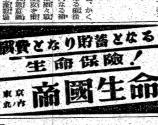
施設を攻撃、これに多大の損害を與へ、なほ敵三十数機と交戦、その十六機を撃墜せりわ

1、帝國海軍部隊は三月六日より同十一日までに敵潜水艦六隻を撃沈せり、

ビルマ職長官 きのふ空路で

4氏、内務長官 モンミヤ氏、財務長官ラーモン氏、ビルマ防衞軍司令官

|て海中よりまる微水燃酸にも必||こそアメリカの太平洋對日反攻企|| 国を揚ひたい、潜水鑑眠の増売は||取念し|| 機をも早く、一般をも多



八日次の姤く破令せら

はない。

早くこの方法 告: いたします。

の数派な研

急慢性 W, # 1100 × 100 ×

肝油劑の價値はA・Dの 粒のビタミン含有量の五米の一種のビタミン含有量の大きの 含有量で決まる





電影現度 |

供る東部取司令部兵務部長の 東配語1 西山脳太郎少勝の郷 後任に山路少將 東軍兵務部

八五粒人面・八〇粒人面・三八〇粒人間・一八〇粒人面・一八〇粒人面・三八〇粒人面・三八〇粒人人間・一八〇粒人人間・一八〇粒人人間・一八一位の一大小の一大小の一大小の一大小の一大小の一大小の一大小の一大小の 葛原工業所藥品部

果总市下谷岛竹町一二十

カョョ 社會式株築製内之山 Ex・xx

徳林寺

歌歌地へられない。一条に、勝た。た、即ち回走第七條の「國政の域」なる肥料に對しては秋君の脳を以、織會の意識に留意しつくあったが、扱くため

酸に、日本の職力増强に直接に協力を修げて來たのだ。それから一年ビルマの現狀はどうか

絶した除剰米の買上により顕微にしともなり、ビルマの防衛機

現化に軍大な奥索となってある。 のである、世界一のチーク材は としく、本質額の建造に振り向い けられこれが船舶の増強に役立っ つてある。

め近んで人手を提供し、輸送に必燃に関した都市、村窓の復興のた

製品規格の間上等に萬全を捌するて半脳の動南方計遊輸出の實行、 ため、細密府部局はかねて朝鮮メ

物的資敵を合理的に節約し、機を

ルマ四民は飛行場や殿道、道路の

と叫ばしめたものだ、最定が終るやわが領政の下にパー・モ長官以中

る攻魏酸姚によく協力してその重要を果しつゝある、大東亞戰爭が勃旋するや、東方から

に低するビルマの運輸は大きい、北に軍隊戦を、西に米英軍を控へ、わが最重の優然たら北定のである、地及しくも大東亞教育で丁罗ィー・

米その他の寄典

ある。排々戦力増展に関する政

つたが、その結果物質の交流に

ビルマ建設進む

血に結ぶ東亞の盟邦

野獣者熟集の心性を出したところ 日本版、飛行場建設のため版知事が なた版、飛行場建設のため版知事が な

建設状況を配察したドイツおよびは積極的であり昨年七月ピルマの

自動車工場、通信施設、潤切おりは各種工場をはじめ登覧、給水、

ビルマ民衆のわが単に對する協力

日緬は協力一體

るが、既にその孤恋の国全を即

元間を期したものとしてその成 透距鍼が内閣原間として触抜さ を得た情俗と云はなければなら って敷命せらる人行政査察囲を ければならぬ。云ふまでもなく

所の指導精神は一般同胞の盛り 際立に被査を行び賢任を糾明す る以上これ又必要不可能の機関 といはなければならぬ、最後に は従来変施せられてゐる普通の

欧の強力生ある疑動を目的とす。地せしめ慌せて取時行政職機特 成下行政の本義を充分競権する に親国して已まない。 鮮滿協議會

品目の物動物質の輸入、朝鮮よ

問題を組上にのせての協議であ 逸の 三部門についての 継經濟 運絡協議會は三日間に取る俄軍 の物的、心的選案をより一層感 の成果 鮮湖一如の精神に基き、 めりとされた明緑江、豆瀬江の

り調がヘ七十品種の生活必需物 應これを別個に切離すことに方 ある以上、一方的な統制の幹内 の人、實際的には至大の關係

脚議が進ねられたが

破壊河川の の統一問題等について関連な 総会計量を関立すること、なっ

するのである、ヒルマの復興建設への大きい 【東京電話】大政院扱合では十八 動連絡會議

の占領地では見られぬことである。かくの如くヒルマの中央、地の大便機的協力を示すことは外國、なく活動を駆けてゐるのである

地方

牛局莫大小工業

積極的統合を實施

までその個に皆つた人々の苦心も 人を古う強いた」といってゐる 午前十時から本部で定例の内外

が 健康建設を貼げたのである を容易ならしめ、その占領地行政

者一同は内地の類整理動現況観察

・8月71と各国のデフを考え、「本国ドメモ県東洋を近じて及長家「することになった。而して整理総 その影脈力に依依し、その他めら「路方を聴動してあるとめもあるが「含の根本方針としては

朝鮮電力管理令

ところからぐる農民の一時的収入

春路や神の部

の移行を決定し、強盗局において

則が相次いで公布實施を見る見込

指定、整理戦略、命令戦など路戦「意願戦から任命されることになっならびに統師に伴ふ合併路望此の」はずで、委員は民間戦を除き全部

則(形令)の公布をまつて必要語 ること、なった、引つべき施行規 法制局の表願を終了するに至っ

北縣水、遊館、南水、瀬水、窗水

朝鮮電樂と特殊部門として唱像江

ことの三點は注目され、結局朝

水電なる二特殊會社、その下に現

電機構をる西鮮合同、北鮮合同

觸れ四月發表

朝賦電製が占めると、あくまで出

本社寄託献金

となること、朝鮮側出資の企器は

等であるが、特に朝鮮明終江水館

規期鮮粉線江水地の機構と陣

いして今回の電力統領の根據とな

送電會社を統合

数配電の機制で統制する機構をと

化基工製の砂部防境量ならびと現「鰕電線・駅帯の網路現定(除き) 員の鶴襲池は四月早れ幾表される地賦下朝鮮に跳せられたる鯱金線 | 太保神記録法令の賞施について朝 | れてゐるが、斯眞委員會の稱成委

諸法則下旬には公布

の電力情勢に對應し總督府では

総でが古典を讀めなくなつては困 器灯に黒斑図 間川佐竹竹葉のは湯治の客らしく

とだ。北ボルネオ最大の地域は、





企成日本書資源服小吉本大田山地区 昭和拾

厳争目的とアジヤ民族の扱いより大東亞歌争における日本の崇高な 日本肥料株式會社理事長を命す 十八日左の如く發令を見たなり、後任には矢崎捌治氏と決定 の共鳴との変鑑を思ひ出すことが 校生徒一<u>同</u> 校生徒一<u>同</u> 百六十圓二十二錢 總合計 百十萬七千六 累計【國防献金】八十七萬六千 (恤兵金) 二十三萬千五百二十

從軍回顧記

[4]

北ボルネオから南ボルネオへ

占領した。そしてタウオといふと

の後、わが部隊が敵前上陸して

らあである。こくにはミリ油や

首府のクチンは人口約三四。

公徽し、憲欲とを以て雄々しくその質はされた實圧を果さなければない。言葉にかくれて賢任を回避することは卑怯である。 今こそ女性もの 責 任 殿

数…物田 國

たからかに明、音解のあるを使ならずるくからずな性の夏朝総々限し、一方、「日、君、より、というな性がある。今中東郷の吹、女性がある。今中東郷の吹、日、一方、「日、思、より、「日、東、野、本、野、中、佐、

民教育の方向

「発展である場合のでは、

「発展である。

「発展である。

「発展である。

「発展である。

「発展である。

「発展である。

「発展できる。

「発展できる。

「発展できる。

「発展できる。

「発展できる。

「発展できる。

「発展できる。」

「発展できる。

「発展できる。」

「発展できる。。

「発展できる。」

「発展できる。」

「発展できる。 「発展できる。」

「発展できる。 「発展できる。」

「発展できる。 「発展できる。」

「発展

出來上つた町で、第二の

後七時から府民館で第二回演奏會 婚女史の門下生を以て組織されて

製民學校入學兒童を持つ母へ蘇徐 無機

之中向春。他多春子供服 三重海軍航空隊見學記 で北男見服」。ご人型紙 長篇の著きいのち・舟橋聖一好評の神・加藤武雄 面

ぞ

決戦

投資精神の確立へ!國策に合致せる新しき

大原體體

號 月 四 寳發日五十 ンセ五十四

商業登記公告

後年が対方に入場には海が地域に 後年が対方に入場には海が地域に が一方に入場には、一部では、 が一方に入場には、 が一方に入場には、 が一方に入場には、 が一方に入場には、 が一方に入場には、 が一方に入場には、 の一部では、 の一では、 の一で、 の一では、 の一では、 の一で、 の一で

生きた花塚護本のでは、一番のようには、いるのでは、一番のでは、一番のでは、一番のでは、一番のでは、一番のでは、一番のがは、一番のでは、一番のがは、一番のでは、一番のがは、一番のでは、一番のがは、一番のでは、一番のがは、一番のでは、一番のがは、一番のでは、一番のがは、一番のでは、一番のがは、一番のでは、一番のがは、一番のでは、一番のが、一番のでは、

練成寮座談會

愛馬ご共にビルマを守る―霊南の皇軍勇士―(醫者門登)

干五百、蹴気が機の左右前後を顕に流れ覗なけ 側三十度、距離〇〇メートルの顕微の端にきらつ して断訟を関し索めてゐた、十時四分、突然右 よくながつた、この選は敵の哨戒個内である、 下げた『全員配酬につけ』『歌師用意』すでに機 を少計は置ちに右に旋回して反動、高度をぐつと

満身創痍、忽ち遁走 米のご自慢機ビー24顔色なし ンソリデーテッドピー14だ、機内にはさつと緊張

である、敷砂ののちには緻機の下方十メート 始されたのだ、敵の慰光戦も火の尾を引き

反倒し、解前方より 数徴目がけて 弦然と関ひかゝ ない早業で機能は一部に火を吐き火災が鋭くつてゐた。別でツー命令は下された、即動を が大きく左に旋回し、自らわが総好の攻略目標内

對

D

が海鷲の闘魂

角度四十度、三十度、二十度、〇〇少尉はぐつ

は鋭く歌機を見摺るたまゝ動かうともしない、難 かな追尾である、野盛か、遊戲か、〇〇少詩の職 サンタクルーズ協方面にもとめて開煙を引きなが

心は早や靖國

の日も敷々の準備を整へて一行

出發前に感激の

の鉄後歌鷗の手機路、いたいけん、植村鈴子末亡人、壁は、岩豆が苔癬を乗り切って一人、神段解被末亡人、

な笑野が部屋の申

お欠さんは数を何人も斬つたん

やうな例しさで戦ひか入って死をのだが、

高台の監阅第の甘泉版の一室、集 数に描いた他の對面の母びの日に

関でふくらんである、靖國の杜

杯に渦卷く。こ

朝鮮からの軍人遺族整理著京城府一れ、過資器で井原多調長から の水本大尉未亡人かほるさんほか

て製面する

協立つその前夜である

ゐたのだ、断機は今は唯如何にしてわが猛攻から **紅速放回を行って**るた、猛烈なス

街から家庭から

追出せ!鬼畜音樂

はいて、これらレコードの原設を禁止する、よって墜瘍局では、一 て護海所巡本情景副長は徹後の目標を観

に示され一るこの巧妙なる謀略により、不知一切が見受一敢出來ないことは、敵の多年に耳回に謝帥」を加き檢測なる敵愾心が一般に看

塚町の失明虹人飛に台跋、再起幣 公にいそしむ第十を親しく権限問

男士一同の銃剣術覧を見さに御酬

は勿論カフエー、パー、喫茶店、映真問妻餓など娛樂

て、國民必勝の土氣を路場することになった。そのため米英間

朝鮮彫念の自發的隱骸、或ひは製造中止を徹底的に質而し

まだ米英的色彩の最い設置機レコードがいまなほ像しばな電

米英的レ

コード回收課長談

を関いたき鬼畜の行縁な人間の行。 サトリ来参、複数試験に一般、 のと関はんよりは撃る影験の行為、サトリ来参、複数試験に一般、 とも関ふべく 十八日正午より釜山微道ホテルに一下の物質配給状況など観察、松島 【釜山電話】大本営派選の陸軍省 府内の公散脳平町市場その他決版れて閉會、午後一時より自動車で 中心に座談會を開催したが、古川

記者團退鮮 陸軍省出入

)おんまりとした町を開催に迎る。私大なエステート高階を見越した。を増しジャワに於ては一冊百四へ、ず、めもやめちやに野郷金さげ、

個アングロ・ダッチ私領地に於る。場にあるこの私領地は毎年その数 ヌ・テーの私領地もその際にもれ、二萬ヘクタールを干七目萬盾の高いが、東側形第一といけれた。である、政府に對し治外法権的立。たかは容易に抵償される。ビー・エ、の實践しにあたって、そのうち十二

青々と調るタマが、先づ私領地の話を簡単に述べっま

カリジャチからスパンに出た、

ンドの木が町全標を包んでゐる よう

に土地の質臭しなはじめたのであ、酸印を英國が統治したラツフルス

統石の政府も既いてこんどは迎 蘭印政府搾取の跡

とことく被談をうけ

ピー・エヌ・テー私領地の歴史はある

ドンにあつたのである 面のみが仕事で、 販査機関はロン

事務所、工場、白人社員の家はこ、萬ヘクタールの脚関から年々四百

値でうりつけたが、なほ残りの九 の顕著史にはかつてない存在であ

法もきはめて高度に疑望し、

呆

十年前に離職が作った道で、後谷シドン目指して突退中の故大卧は

惣野企戦間ちエステートが完成し 員のオランダ人ムンティングに億 ボック、コヽア、タピオカ、サイ と科思的な概念物の思想によって、好金に刺して、業體東印度研練者で想達されてある子ナ、ゴム、力るが、居に各品館地は田田の新田の総数部代、暦紀一八二甲子政府・この数大な利益は土地の刺えまった。

私領地に朗色漲る

深坦ランプのもとで密数をは

私領地も今は樂土

【紫鳳=東司令官から贈ら れた記念品に喜ぶ道族

主催の脱穀會に臨んだ後決戦した ホテルにおける際南道及び釜山府

の郷土、堂々たる将格、東條首相

西部ジャワの穀倉 共祭園を賦下に容略五千キロ、こ 向うから異様な繋が聞えてきた、 車を水田の彼方に飛ばす、森の

に関作を配ってゐる聲である、

く傷つけると乳白色の液が出て、 外力で薬を溶化 も一年前は鮮血に架つを放戦の地 吸の朝といふ感じだ、このあたり ダツピング(傷つけ)をしてある 相付けてから太陽六年目になっ

職車線長故久野一卑大側の鏖襲が、を切職し再び乗車して歩兵に失略 三月六日、耐燃炸場する中をハー量をあけたまく腹状を釣る傾縁中、ここでは削者が採用されてある 日おき取ちエービー式とこ日お

感動が展開されたのであった。数は人がため、醍醐感覚を除代と、ってゐた、豊国のジャワ巡攻に燃がゆうじうけーカー〇年間最行が、する原田国五十萬が親、子、

てをり、政府の政院しらなづく皆 リー八四二年ラッフルズの工業制 ザル、条、コーヒー、米など各種がなく、必死の政院しも効を終せ 間ホフランドの手に渡り、配に木 美蔵物の生誕によるが、過去百年がなく、必死の政院しも効を終せ

勇士の血染むス

して白人企図者や蘇純に土地の排し、原田民の巡视が最もはばしか、砂重して最後に英國窓アングロ・三代にわたうてあくなき構取の下 印政科が輸出統治の概念的他権を ず城前な性五十萬ヘクタールが緩 フランドの完後オランダ酸緊急行 の長きどわなり、私領地内に

そのであるが顕白で行ったのはこの私領地で、地主の家 メッチ 食社の所有となったもので に苦しんできたことは 素然たる事 ガン体表のOに 低熱が 死れ 高限

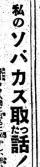
ラ 當時の資格は全面後二十一萬ヘク 實である

他のエステート脱紫は に横をはり、その中をアスプルト

欧椒、鬱紫椒を附即され、その地

はことことく原理をうけ、窓が







せよ 原图

募懸 集賞 2 出ない母乳を出した實験 乳幼兒の病気を寒時と實験

が世界に読るコンソリデーデッドピー23 時間の入ちには基地に下り立つてゐた【宮属』米 興へたとはいへ、 酸盛出來なかったことを無念に 機は姿を認してしまったのだ、敵に致命的打戦 思ひつゝやがてOO少計機は反戦した。 そしてO スロットルを全開したまっな

に臨んだ、やがて一行は大東亞省

・神経痛に

二、克斯防囊面/现收断二、克斯防囊面/现收断

七、食料品の質質が利息

店蔄

神顕なるわが父、わが夫と明れ一夜の影をこくで結ぶのだ、一行は お土蔵が、トランクが部屋の片。一つの造族、お互に心やさしく行名方面から寄せられた心臓しの一でこの整國籍に欺瞞のした、心は たがらもみんな利口さうな眼差 | 谷ふじえさん、光州府の服郎度子 とけて関はしく気がながら、一 行政府長官一行は帝都第一夜の鬼

給方針の検討を進めつくあつたが **派智局、映進配給此では映進新記**

批用フイルムの微配問題から 紅白交替制 映畫界の新體制

ニキビ・ ソバカス・ シミを徐き 若く・笑しく・思議な健康肌を作る

禁用クリーム◎

|加勝宮婆子未二人、渡遊とく未二| 大いな多勝りを抱いて蘇後路公||五十五分遼州軍で「路東上する||加勝宮婆子未二人、渡遊とく未二| 大いな多勝りを抱いて蘇後路公||五十五分遼州軍で「路東上する 「力强き指導者」來る

湖準の五大都市

石の岩返

りに

性期活次生

イタルゲン

無代進星經驗學

科學院生募集

P

業技術學院

明初十八年三月十九日 朝 鮮 原 皮 販 屬 株 式 倉 社會別方針年三月十九日 朝 鮮 原 皮 販 屬 株 式 倉 社会 大年三月十九日

できた。コニ

モ長官晴れの帝都入り

中等学院集集

時死去致候間御通知に代へ此段に月森継策儀病氣中の處二月十八

九日午後五時より海草町西本願寺に於て告別式

朝鮮川北電氣株式會計

京城外國語學院生徒募集京城外國語學院生徒募集

文化中學院生徒募集



鍾路署扱

内地ものを凌ぐ朝鮮松葉

婦人養成所を増設

水から水へと代用

新年度の府稅八百六十八萬圓

通行税は當分見合せ

府民とし

の義務

冷えきつたお茶の味

れず今後に殴られた

をきめた日の大宮本労番社 袋・生み馴れた建物を

> て申すには『お茶は冷いに げたあとで冷えきつたお茶 慢の運物を一くさり皆め上

鶴嘴ふるふ土幕民達 と勧勞率比方を申出た、この主席

僕らも皇民 献金を唯一の樂しみに

帯民選が器の威腕を呼んである─ は《それでは一つ協力してもらと確認の動職を打ち揃ってある─ は《それでは一つ協力してもらい。

べたところ、念願叶つた一同は婚家せつ々同町堤防の修理工事を興

| 製造も島民です、國のためにな

晴れの合格者

と、一ら東大門戦への報告暦によって街一へ際へられた

赤誠の献金

【光州】軍幣材の敵物に、

ったらしい。思はず、二三歩近つ 「おい、仁願さん、いゝ加減に折

亞威斯豆グラフトを織働、丁子屋

√豆グラフペの純益を陸海軍へそれぐ\

大物ばかり

日九十月三年八十和昭

難し純益百廿七四六十銭を得た

輸器残らず 率先垂範



仕採用監響

學園だより

『飯食をしてるたお前さんが、こ

清陽學學文は朝後世 社醫招聘

を唄ひまくる い音楽映畵









野舍 - - -

齊房 海雲台温泉ホテル 完

智言 \$

在文にも悪じます御一報次第次的暗幕の取付施行を致しまい不備は萬戸を失ふば憂ひなし 子供は皇國の宝 工藝 勝い見の緒を締めよ 明るい日本 朝鮮海運株式會社 米 朝 倉 * 養釜鮮 五 海: **歌**德山事 訪永 淸 三 郎

富二

+

大いなる祭 [97]

悌吉(繪)

一號型(三行)

野村殖

二號型(五行)

150 電話本間②1453 工場{初田・川崎寺・郷山 中安・スマドラ 京城長谷川町50



隻を撃沈破敵潜水艦卅六

更に鐵環を縮小

は辺に攻陸前進しソ際軍を東方に

は十七日公報をもつて次の好く

隻擊沈

州放送は十五日の日本航空 【リスポン十七日同盟】意

一方、職時行政職捌特例をもつて重點産業増配に對する行政

に遊 大使と會談 アイレスナ

半島の人的資源確保

津島總裁南京で語る

今秋十月一日

「リスポン十七日同盟」ロンドン

赤機五百二

・伊海単は過去六ケ月間に反偏とを興へた

空軍地中海に活躍

理答がはいるいと「国際意味」といいいに、Wind Line

「個潜艦、赫々の戦果

倉庫、輸送用木造船舶を悉く粉砕炎上。20s減%0時回除の長回膨緩要多へ官々舎、弊備隊司令部、軍事施設ならびに河岸に櫛比する軍 雷品現はれ李宗仁麾下敵第五戰區司令部所在地老河口を急襲し、司令長夏爾また8歳職よ需の脳顧を変めた決。蓋に霽られて憑護を駆り、巴口へ騰を蘇臘水よに

李宗仁の本據を粉碎

最によれば、郷空山の配置機関

送戲題を爆躍、一萬トン級党物十七日地中海において反樞戦國

右職県により三月一日以降十六日

脳液水陰の新職果を次の如く公表

後近州事件の日を負って北京に暫

白鳥敏夫·高田元三郎·松永材氏序汪 兆 銘閣下•山縣海軍山將題字

(ストツクホルム十七日利配) アフタン・プラケット紙が十七日ポストン楽徒として際へるところに まればアメリカのノースイースト 航空育戦は目下オスロー、ストックホルムを中線管極地とするポストン、ロンドン、モスコー間足 期トン、ロンドン、モスコー間足 期から かんじ 新し新航空 の間 敬き 計量中で、すでに

米上院に本吾





ピルツ劑化

中風·高

血壓神

經痛

原因を明に

た

今津博士の素晴

更に補充⇒行公方針

脳調を突跡、福密院では十日午前一同家の御下渡を乞ひ、内閣顧問の

経験を進めことに公布質施の難び

のみ榴密院に御一これに独同、可決したので政

れるがなるがある。

心間後を於は

3 *物作

of Manager M

股汝耕氏返

15%力が着々限化されつ >カーサーは、最近日本の空 大西洋反脳軸司令「質マツ

一にマツカーサー悲鳴

昭京十七日同盟】元駕東政府 員に任命

經濟常務委

授の開展を 社 年 青 ヤ ジ 番四九七一七一京東春県 別天

持込まれた「銘刀

受験準備ご勤勞精神の涵養へ

生に、受験の強備校を無ねて立 響鍼成所設置の案

で

れの徴兵制實施に備へて

一萬若人を錬成

東京建 整理 東京建 東京建 所以 名作「新雲」のコンピ 水原道太郎 二葉 陽子 明の子・山山 草人 が贈る 愛情の 真實を指く こま 陽子 がなるし 発育素是

けふの市況(十八日)

後三國

B (101) 吉川英治(作)

義に勇む赤誠誕

武官府へ建物献納

り 本 券 擧美の番

シス シス 殺到 中本願寺の建

バルカン在住の邦人歸國

滿洲其他への輸出を一時禁止

沸る銃後の感謝

武官府に擧る献納語

中がひる 出く出 は 東京が ってる た た

大映超特作。四人





株式會社

を 拜謝し旁々御迪知に 代へ此段一日 死去致し候に付き 生前格別岩治郎 儀・行中兵庫縣御影に 於

みのや臭味店







町本城寺 *ハハ-0 *ハナカウ ②本章 聲劇

信用一等

<u>温</u>レ.

E

株式會社会

製菓

たった。土を れがち

整一

経済で

盛

二十二日封切

京城寶塚劇場京城、劇場

渡出•佐伯 幸三 脚色•舘岡謙之助 原作•田 □ 智